



"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

- 国際主題 "The Power of One" 「一つとなる力」
 アジア区主題 "The Power of One" 「一つとなる力」
 西日本区主題 「すべての命を大切に」 --- いのち・平和・環境 ---
 京都部主題 豊かな心 熱き思い --- 555実現に向けて ---
 メネット主題 「メネットのねがい」を広げ、その喜びを共に分かちあいましょ

クラブ主題
**語り合おう
ワイズで**
思いやり 笑顔



信仰とは、望んでいる事柄を確信し、見えない事実を確認することです。
ヘブライ人への手紙 第11章1節



「京都部部長の思い」

京都部第14代部長 山中 将平

京都プリンスワイズメンズクラブよりメネット事業主査に西村寛子メネットを輩出していただき、誠にありがとうございます。西村事業主査は京都部のメネットに新しい風を送っていただけると期待致しております。また、廣井武司ワイズが西日本区EMC事業主任を拝命され、「西日本区2000」に向けてご尽力されておられますことへも感謝申し上げます。部長主題の3年越しの副題「京都部555実現に向けて」を廣井事業主任のご協力を得て、次期京都部では違う副題になるよう努力したいと思っております。私は、一年数ヶ月前、次々期部長を拝命し、部長として「やらなければならないこと」「京都部の目標は」等々模索して参りました。会員増強、YMCAとの連携、京都部の財政健全化、ワーク等の安全管理等、課題、問題が山積の状態です。これらを解決、達成するには京都部部長として強いリーダーシップを発揮しなければならないと思っております。しかし、部長方針を模索している内に大事なものは「心の問題」ではないかと思ひ、部長主題を「豊かな心 熱き思い」とし、京都部役員は、「横型リーダーシップ」に徹することに致しました。京都部は17クラブあり、クラブ間格差もあります。一律的なサポートでは疲弊するクラブもあると思ひます。京都部役員は、各クラブの状況を充分把握し、豊かな心、思いやりの心を忘れずに、各クラブに合った適切なサポートをすることで、一つでも多くのクラブが元気を取り戻すことができれば、京都部全体の活性化につながると思ひます。またワイズメン一人一人がワイズ運動の原点です。メンバーが熱い思いを持って、ワイズライフを楽しめるよう、各事業主査と協力し、元気なワイズメンを増やす努力もしたいと思ひます。金丸太一郎会長は会長主題を「語り合おうワイズで」副題「思いやり 笑顔」とされています。暗いことが多く、明日への希望を持たない人々が増えています。私の部長主題、金丸会長の会長主題のように、せめて京都のワイズメンが豊かな心、思いやりの心と熱き思いで活動し、希望と笑顔を持った人を一人でも増やせればと思ひます。京都プリンスクラブは、昨年度、東京サンライズクラブとのDBC締結、25周年夢委員会等でクラブのビジョンを検討されており、会員増強、クラブ活性化への努力をされています。この一年、メンバーの皆さんが真剣にクラブについて語り合えば、理解が深まり、クラブが活性化すると思ひます。京都部役員は少しでもお役に立てるようサポートを惜しみません。京都プリンスクラブと京都部が共に歩み、一年後には「笑顔」の結果となればと願っております。

会長 金丸太一郎
副会長 三村 良行
書記 古川 安雄
会計 小泉 洋

8月例会案内

- 5日(水) 京都部長公式訪問
山中部長が、今期の抱負を持って来られます。国際大会へのアピールもあるよ。
- 19日(水) EMC納涼アワー
うちわ片手に浴衣掛け、夏の夜を語り合いましょ。お友達も連れて来て。

例会出席	
7月第1例会	15名
7月第2例会	9名
在籍者数	20名
出席率	86%
前回出席修正	
BFポイント	
切手	0pt
現金	0円
累計	0円
ニコニコ	
6月第1例会	3,000円
6月第2例会	0円
累計	3,000円
ファンド	
	0円
累計	0円

強調
月間

Youth Activities

ユースコンペーションをきっかけに、ユースとワイズのコミュニケーションを活発にしよう!

只野 準一 Yサ・ユース事業主任



今年のサバエワークは7月の第1日曜の5日に実施されました。個人的には例年この時期に職場の親睦旅行がありましたが、今年は別の日になったおかげで問題なく参加できよかったです。

金丸会長から連絡を頂いて、乗り合わせてサバエへ向かいました。プリンスクラブ一番乗りで到着して、いつものロッジに陣取りました。多くのメンバーが続々と集合し、定刻には打ち合わせと開会のお話が始まりました。プリンスクラブの担当はいつもの通り炊事棟の補修です。かまどの耐火煉瓦を固めなおす、蛍光灯の外枠のそうじ、柱に防水ペンキを塗る、周辺の草刈をする、冷蔵庫の掃除など、いろいろな作業に取り組みました。リーダー2名と一緒に協力してくれましたが、そのうち女性のたもリーダーは昨年私が職場で授業を担当していた教え子でした。今年から大学生でリーダーになっていることは、チャリティランのときに会って知っていましたが、まさかプリンスクラブの担当になるとは思っていませんでした。今後ともがんばって欲しいと思います。

プリンスクラブはちょっと気張りすぎで、お昼のカレーを食べに行くタイミングがすっかり遅れてしまい、カレーは全部で4種類との紹介があったのですが、十分に残っていたのは2種類ほどで、もう少し遅かったらほんまになくなってしまいう勢いでした。けどおなががすいているからか、そのおいしいこと文章では書けません。クラブのファンドになるノンアルコールビールにも多くのメンバーが積極的に協力しました。食事の後、炊事棟周辺の草刈や蛍光灯の外枠のペンキ塗りなどの作業が続く、苦勞の甲斐あって見違えるようにきれいになり、子どもたちがこれからキャンプで楽しむ準備が整いました。

松枯れの影響で切り株が目立ち新しい植樹も進んではいるものの、プリンスクラブからも本格的に資金を拠出して緑化を進めていければいいのにと思われる状況でした。



毎年恒例、サバエキャンプ場開設ワーク。今年は委員長という手前、張り切って家族を伴っての参加。が、いきなり遅刻の大失態。メンバーの皆様、大変失礼しました……。

毎年変わる作業内容。今年の作業内容は【炊事場の掃除】。といっても、掃除はもちろん、【木部の防腐材塗り】や【釜戸の補修】など結構ボリュームのある作業内容。慣れた手つきで作業に掛かるメンバーたち。それもそのはず、この炊事場は我がプリンスクラブが寄贈した建物。建設に関ったメンバーにとっては朝飯前(?)。流れるような工程で午前中の作業を終えて昼食を頂く(カレーとヨーグルト)。毎年同じ献立だが、不思議なくらい毎年美味しい。昼食を終えて、午後の作業を開始する頃には、荒れたキャンプ場から一転、キャンプ場らしいキャンプ場に変身。延べ100人以上の労力により毎年開設されるサバエキャンプ場。これからも末長く有意義に利用される事を願う。

今回は家族同伴の参加。子供といっても1歳半と3歳なので役に立つどころか、メンバーの足をひっぱる結果に。メンバーの皆様、暖かい目で見てくださいありがとうございます。御座いました。





去る7月15日総会が開かれ、会長主題「語り合おうワイズで」をスローガンに、金丸会長期がスタートしました。年間スケジュール、各事業委員会計画及び事業方針も発表され、これらに基づきメンバー全員、メネットも含め一致団結してかなまる会長方針の下、盛り上げていかなければなりません。

クラブの活動、運営をより円滑にするには、なんとと言ってもメンバー増員であります。その為にも、人に語れる魅力あるクラブ、会長も言っておられる、思いやり、笑顔の絶えないクラブ、親しみやすいクラブ創りに精進したいものです。



今年の総会では、久しぶりにいろんな意見が出た。これは、良いことだと僕は思っています。なぜなら、メンバーが少なくともその事に関心があるからなのではないでしょうか。具体的に言えば、使用済みの割り箸の回収の問題である。実際、この事業にはいろんな問題が出てきた。僕自身も毎週うどん屋さんに箸を貰いに行っている。仕事でバタバタしている時なんかは、つい忘れてしまい翌日に仕事をおいて、まず、うどん屋へ走る事も少なくない。もう一つ困った事は、頂いてきた使用済み割り箸の中に、ゴキブリが元気良く走り回っている事がたびたびある。これはいか仕方がない事だと思うが、このゴキ君との生死をかけた戦争には、辟易している。しかし、クラブ事業としてやろうと決まった事であるから、僕は僕なりに出来る範囲で取り組んでいるつもりである。まして、うどん屋さんはワイズと全く関係がない人である。その方を紹介していただいた以上、自分勝手にもう止めたとも言えないのである。しかし、もう一年以上毎週顔を合わせていると、少しずつ親近感が湧き、去年はジャガイモも買って頂いた。たまにはうどんも食べに行くこともある。

事業のよし悪しは別にして、出てきた問題にはみんなで考え解決していくべきだと僕は思っている。僕たちのクラブは、あくまでボランティアクラブであり、奉仕クラブでもある。決して、同業者の組合ではない。僕は組合的思考方をクラブの中に持ち込みたくはない。予算立てで決まったから、とにかくそれを消化してしまわねばならない。とか、余ったから、みんなで分けようとか、項目を変えて使った事にしたらよいとか。確かに、僕たちのクラブは社交クラブの一面も持っている。だからいろんな人と出会え、楽しさが倍増するのだと思う。自己研鑽を最終目的に集まっているクラブだとも言う人も居られる。異業種交流のクラブだと言う人もいるだろう。ドレもこれもある一面では当たっていると思う。

僕は、先にも書いたが、ボランティアクラブである事を忘れてはいけないと思っている。YMCAと共に活動して行きたい。YMCAのミッションである次世代の人を育てる事に、どんな形で関わる事が出来るのか分からないが、いつもその事を胸に秘めつつ行動しているつもりである。時々逸脱する事も多々あるが、僕の信条である。決して、みんなに強要するつもりはないが、みんなも何処かでその事を分かっている欲しいなと思う事もある。今年の総会に出て、こんな事を感じたので、少し書かせていただきました。



東京サンライズクラブからの報告

【その1】 久しぶりの入会式を行いました。入会者は5名だったのですが、キックオフ例会では3名の入会式でした。いつもはキャンドルサービスで行なうのですが、当日道具箱を開けてみたらローソクが入っていないのです。あわてて近所の店を捜して回ったのですが、結局見つからず、しょうがなく明るい中で行いました。新年度早々大間抜けを演じてしまいました。

【その2】 今年は2年に一度の花火例会を開催しました。元会員のマンションが隅田川沿いの向島にあり、隔年花火見物を楽しませてもらっています。4時から第二例会を開催し、5時には早々と持ち寄った肴で宴会が始まりました。花火の打ち上げ開始の7時まで、飲んで、食べて、おしゃべりして、楽しい時間を過ごしました。いつもなら花火の始まるころには出来上がって、酔眼で眺めていたのですが、今年はチョット自制して、最初から最後まで楽しむことができました。目の前(本当に眼と鼻の先)で打ち上げられる大輪の花火は迫力満点で、思わずビールが進んでしまいました。再来年の7月末に東京へ来られる機会が有りましたら、機会がなければ無理にでも作って、ぜひご参加下さい。



ご無沙汰しています。近況報告です。

毛利 隆志

本業の公認会計士・税理士業務の傍ら二十数年、母校の京都産業大学で会計学関係の非常勤講師を務めてきましたが、平成19年からは恩師の推薦で教授に就任、週8時間の授業、教材の開発業務・打合せ等により週10時間の拘束ということで週3日は大学です。研究室はキャンパスの中でも緑が豊かな場所なので書斎のように気持ちよく過ごしています。経営学部では、公会計・公益事業会計・NPO会計、大学院では、財務会計論・財務諸表論と、毎週4コマの授業を担当しています。ウィークデーは会社員、事業家、週末は、ワイズ初めNPO法人等でボランティア活動、あるいは定年退職後、これまでの専門性を活かした社会活動はじめ、時代のニーズに応じて様々な活動の受け皿・組織が生まれてきました。これらの組織のあり方、仕組を会計に関するカリキュラムで学生たちが人生を豊かに生きていくためのヒントを掴んでもらうことを念頭に講義に臨んでいます。講義が終ると精魂尽き果てた毎週です。一コマ90分の講義に5時間程度の準備が必要で週末、あるいは平日の夜を費やしています。本業も、監査業務60日、税務会計業務300日程度を費やして大学120日、情報収集のため花街授業を含めて各種研修会への出席120日を合計すると重複する日もありますが、年間600日が奉仕です。感謝の気持ちで取り組んでいる毎日です。



ホワイトボードが活躍



OHPも必需品



ホワイトボードでの筆談



聞入る、いや見入る子供達



マイマイを紹介します。

森 伸二郎

「マイマイ」とは、正式名称「聴覚障がい児キャンププログラム研究会マイマイ」といい、今から約15年前に宇治リトリートセンターで、健聴児も交えてデイキャンプを開催したのに始まる。私の記憶では当初、京都YMCAリーダーOB3人が中心となり、それに有志が加わって発足。その後、数年経ってから京都YMCAのボランティアビューローに登録されました。

マイマイのコンセプトは、「聴覚障がい」を社会的なハンディーと捕えるのではなく、その子のもつキャラクターとして捕えようとする事にあります。従って聴覚障がい児だけでキャンプをするのではなく、健聴児も交えて一緒にキャップをします。ですからそのお手伝いをしている私は、ボランティアをしているとは思った事はありません。聴覚障がいをもった子供達と、どうすれば意志の疎通が図れるのかを体験学習しながら一緒になってキャンプを楽しんでいます。言い換えると、その子の性格を知って、その子に合った付き合い方を探っているのと同じだと思っています。

子供の頃にYMCAのキャンプに参加された経験があり、また子供と一緒に遊ぶのが上手な岡西ワイズは、子供達と一緒にキャンプ生活をするリーダーをされる事もありましたが、私はキャンプ中のプログラムがスムーズに運ぶように、あれこれ準備をするのがいつもの役目です。時には天体望遠鏡を操って星空を見せる事もします。明るい中では、手振りも口の形も見えるので、手話ができなくても話が通じるのですが、暗闇では・・・。そんな時に威力を発揮してくれるのがOHP。クッキング ホイルにマジックで伝えたい事を書きスクリーンに映し出します。マイマイのキャンプでは、OHPと大型スクリーンは必需品。その2つの道具を運搬するのも私の大事な役目です。

マイマイに参加していて多くの事を学びました。そして普通の事を普通にする事のできない人がいる事も知りました。ハンディーを持っている人を助けるボランティアをする事も大切な事ですが、そんなボランティアを必要としない社会、バリアの無い社会を実現する事に貢献するのが、奉仕クラブであるワイズメンズクラブとしての大事な仕事かなあと思えるようになりました。私もちょっとは成長できたなあ。



皆で力合わせての夕食作り



子供になって遊ぶリーダー



夜のキャンプファイヤー



夜のスタッフミーティング



三条本館1階事務所にはウエルネス事業(野外)、リトリートセンター、本部のスタッフが16名います。全員が揃うことはなかなかありませんが、6月のキャンプ申込受付の頃から8月中はキャラクター・ディベロップメントのロゴマークが入ったポロシャツを着て皆様をお迎えしています。この夏もたくさんのお子様たちがYMCAのプログラムに参加して、かけがえのない体験をしてくれるようにと願いながら。私の所属している本部では、京都YMCAのふたつの法人「財団法人京都キリスト教青年会」と「学校法人京都YMCA学園」の法人事務・会計業務、総務のほかには会員事業、企画・広報(会員の皆様にお送りする京都青年・各種募金のお願い・会員活動行事のご案内の作成など)といった業務を担っています。ウエルネス事業の参加会員や維持会員の登録事務、ワイズメンの皆様の会員登録や維持会費のお願いもさせていただいています。私は受付

カウンターからはいちばん遠い総主事室のドア近くの席で、庶務・人事・労務や会員事務の仕事を担当しています。新しいことに気づいたり失敗したりのYMCAでの毎日、学びのときを与えられていることにいつも感謝しています。

YMCA NEWS

全国のYMCAでは、「YMCAの願い」として、すべての活動を通して次のことを伝えることを掲げています。すなわち、「自分のいのちとみんなのいのちを大切にすること」、「家族、地域のひとりとして責任があること」、「世界と地球を見つめ、考え、行動すること」、「ボランティア精神とリーダーシップを身につけること」、「すこやかな心とからだを育むこと」です。ウエルネス事業や教育、ボランティアの各事業や活動を通して、こどもや大人という年齢や性別にかかわらず、また所属するグループや役割、立場にかかわらず、「YMCA」の活動を通して上記のことについて学び、自らが変えられ、ひいてはその変えられることが喜びと感じられたらと願っています。

例えば、異年齢の人たちや外国の方々との親しく接し、理解し交流することで、お互いを認め合うことができれば、より「自分のいのちとみんなのいのちを大切にすること」ができるのではないのでしょうか。親しく顔の見える人がいること、尊敬し認め合うことができれば、差別や紛争はなくなるのではないのでしょうか。少なくとも減少すると確信しています。夏・秋にもYMCA・ワイズメンクラブでの数多くの「交流」の場がもたれ、そのことによって平和な社会への礎となることを願っています。

1. ワイズワーク感謝!

6月28日(日)にはリトリートセンター開設ワーク、7月5・12日(日)にはサバエキャンプ場開設ワークのご奉仕、多くのワイズメンのご協力ありがとうございました。おかげさまで、夏のプログラムも順調にスタートすることができました。“多くの子供たちに素敵な夏を”とYMCAスタッフ、ボランティアリーダー一同、プログラムの工夫やトレーニングに懸命にがんばっております。また、9月6日(日)にはリトリートセンター秋期準備ワークを予定しております。よろしくお願ひ致します。

2. 京都YMCA平和の集いのご案内

日時: 9月24日(木)午後7時~8時30分
 場所: 京都YMCA 三条本館 講師: 徐 脇 氏 [立命館大学 コリア研究センター所長] お申込み・お問合せ 電話(075)231-4388 FAX(075)251-0970

3. 後期募集のお知らせ グローバルアウトドアクラブ・スイミング・体育

9月9日(水) 午前10時より一般の方の後期募集がはじまります。お知り合いの方でご興味のある方がいらっしゃいましたら是非お勧めください。ご継続の方で定員に達しているクラスもございます。詳しくはお問い合わせください。

グローバルアウトドアクラブ 電話(075)231-4388
 スイミング・体育 電話(075)255-4709

4. ボランティアセミナーのご案内

がん患者さんとそのご家族へ 第30回 苦しみ、悩み、不安を共有しませんか。この会は患者さんとそのご家族が抱えている苦しみや悩みについて、患者さん同士、そのご家族同士が話し合い、がんとうまく付き合うための情報交換の場です。

日時: 8月8日(土)午後7時~9時

場所: 京都YMCA(三条柳馬場)

参加費: お一人300円

お申込は京都YMCA 電話(075)231-438 または vb@kyotoymca.or.jp

Happy Birthday

AUGUST

29日 金丸太一郎 ワイズ

今月のスケジュール

8月

- 5日(水) 第一例会 部長公式訪問
グランドプリンスホテル京都
- 19日(水) 第二例会 EMC納涼アワー
グランドプリンスホテル京都
- 21日(金) 三役会 金丸会長宅
- 22日(土) 青い空と白い雲キャンプ
~23日(日)
- 26日(水) 役員会 京都YMCA

役員会報告

<承認された議案>

8月第二例会の登録費
 メン: 3千円 メネ・コメ大: 3千円
 メンバー候補: 4千円 ゲスト: 6千円
 (登録費に関しては、メネット・コメットは1.5千円、メンバー候補ゲストは2千円の補助が出ています)
 式部左近ワイズ退会

横浜国際大会を成功させよう!
 2010年8月5日(木) ~ 8日(日)
 大会テーマ

“ From Our Hands,
 We Pass Nature's Torch ”
 「『いのち』未来への継承
 - 私たちの地球のために - 」